

税の使い道について

☆公 共 事 業

①家の中で

顔を洗ったり、歯を磨いたり、お風呂やトイレを使うなど、水を毎日使うことができるのは、上下水道の整備がされているから。

②通学のときに

安全に通学や通勤ができるように道路を整備するのにも、税金が使われている。

③その他

公園、港、空港などの整備、森林を守る活動などにも税金が使われている。

☆国民医療費・年金

①病気になったとき

風邪をひいたり、怪我をしたりして病院で手当てをしてもらうと、お金がかかる。かかった金額の一部に税金が使われている。

②年金をもらうとき

老後も安心して暮らしていくために国から受け取るお金(年金)の一部には税金が使われている。

③介護が必要になったとき

年をとって体が思うように動かなくなったときなど、介護サービスを利用したときにかかる金額の一部には、税金が使われている。

☆教 育 費

①学習に必要なもの

公立学校の場合、教科書や教室にあるパソコン、実験器具や体育用具などに税金が使われている。また、私立の学校にも「補助金」というかたちで、税金が使われている。

②新しい研究・開発

将来、わたしたちの生活に役立つように、宇宙開発や科学技術の研究がおこなわれているが、そこにも税金が使われている。

☆警察・消防費、ごみ処理費用

①安全な生活のために

火災や災害から私たちを守るために消防署が救急活動したり、私たちの身の安全を守るために警察が治安活動をしている。消防や警察の活動にも税金は使われている。

②きれいな街づくりのために

家庭や会社などから出るゴミの回収と処理には、多くのお金がかかっている。市区町村などが、まちをきれいにするために、税金が使われている。

☆経済協力費

どのように使われている？

日本は、苦しみ困っている人たちが多くいる国を助けるため、お金を貸してあげるだけでなく、ダムや道路、病院をつくったり、病院で使う薬や注射器などを送ったりしている。ここにも税金が使われている。

消費税率（付加価値税率）の国際比較

財務省HPより抜粋

